

京都帝國大學

5 天 覽 台 覽 を 賜 ふ

天文圖

No. 93. (Vol. IX) THE HEAVENS December 1928

第九十三號 (第九卷)



昭和三年十二月號

編輯 理學博士 山本一清 理學士 竹田新一郎

主要目次

オリオン大星雲(口繪)

火星が近づく

理學博士 山本一清

反射望遠鏡の知識 (12)

京大天文臺 中村 要

大正九年十二月二十四日第三種郵便物認可(毎月一回二十五日發行)

目 次

オリオン大星雲(口繪)
 [此の頃の話題].....43
 火星が近づく.....理學博士 山本一清.....44
 反射望遠鏡の知識(12).....京天文臺 中村要.....50
 クラムプ博士の來朝.....60
 天文同好會 觀測部月報.....63
 ○四月流星の班外觀測と輻射點の決定 ○十月の太陽面活動と概況
 ○變光星觀測報告 ○變光星課より
 十二月の天象.....稻葉通義.....70
 雜報.....74
 ○火星が一恒星を掩蔽する ○長週期變光星のハーザード目錄 ○東京天文臺で發見された小遊星の表 ○新天文臺 ○人事消息
 東一條通信.....79
 米國の萩原氏より來信.....83
 事務室より.....84
 附録, 天文語彙(21)

Contents of THE HEAVENS No. 93.....Editors: {I. Yamamoto
 {S. Takeda

Great Nebula in Orion(Frontispiece)
 "Topics of To-day"43
 I. Yamamoto, Mars is Approaching44
 K. Nakamura, Knowledge of Reflectors (12)50
 Dr. C. C. Crump's Visit60
 Monthly Reports of Observing Sections63
 Heavens of December, 192870
 Miscellaneous Notes.....75
 Notes from East First Street79

Published by The Society of Astronomical Friends,
 Kyoto University Observatory, Japan.



冬空を飾るオリオン大星雲（中村要氏撮影）

改版されたる

古賀恒星圖

本會大牟田支部幹事
古賀 和吉氏作

本會々長 理學博士
山本一清氏校訂

肉眼で星を見るためにも、望遠鏡で観測するためにも、星圖が必要であることは言ふまでもない。我が國の各地に星を見る人々が増すにつれ、近年はいよいよ星圖の要求が大きくなつて來た。本會發行(警醒社發賣)の簡易星圖は此等の要求に應ずる最初のものであるが、天文趣味に少しく進んで行つた人は皆しも少し詳しい星圖が欲しいと言はれる。本會は創立の頃、會員古賀氏が作つた古賀恒星圖なるものを發行したが、近頃之れが賣り切れとなり、尙ほ益々社會の要求が切なるため、茲に再版することとし、其の機會に山本教授の手によつて多少の改訂が施された。そして同時に、版のデザインや印刷も幾らか改められた。美的で、清楚で、運搬に便利なものとなつた。

此の圖は、壁に掛けても好し、観測帳のページの間に挟んでも好し、折り込んでアトラスにしても好し、——實に、何にでも應用できるものになつた。價格も初版の三分の一になつた。

今や、肉眼星圖の完全なものとしては、此の星圖が我が國に唯一のものである。畫かれてある星の數4300個、星雲や星團なども、主なもの皆含まれてゐる。

價 50 錢 郵 稅 4 錢 (書留 14 錢)

但し同好會員には(本會へ直接注文者に限り)郵稅不要

發行 京都帝國大學天文臺内 天文同好會 [振替大阪56765]